

浜田林業部トピックス(10月号)

TOPICS 1

林業体験会の開催

10月29日（木）、浜田市内及び江津市内にてポリテクカレッジ島根の学生と江津工業高校の生徒を対象とした林業体験会を開催しました。当日は、建築の設計事務や施工現場での技術者を目指すポリテクカレッジ島根の住宅環境科の1年生21名と江津工業高校の建築・電気科建築コースの1年生26名が参加しました。

体験会では、森林の機能と、健全な森林の成立や木材の生産に必要な施業について説明した後、実際にチェーンソーを用いて間伐体験を行いました。また、播磨屋林業株式会社の伐採現場を見学し、機械化の進む伐採作業について学びました。そして、島根合板株式会社の工場を見学し、「家づくり」にも多く利用されている合板ができるまでについて学びました。山にある木が伐採され、部材になるまでの流れを見学し、「家づくり」に必要不可欠である「木材」についての理解を深めました。



間伐体験の様子



主伐現場の見学

TOPICS 2

金城町追原大元集落で集落点検研修会を実施

10月10日(土)、金城町追原大元集落で集落点検研修会を実施しました。研修会ではイノシシ被害対策のポイントと、防護柵を設置する際の注意点（道路や川を横切らない、柵の両側とも草刈りをして管理しやすくするなど）を説明しました。その後、今年6～7月にかけて出没が続いたクマやイノシシの出没場所や獣道、動物を引き寄せる放置果樹がある場所などを地図に書き込み、防護柵を設置する場所の検討を行いました。

また、大元集落では「集落周辺里山整備事業」にも取り組んでおり、野生動物の潜み場所・通り道になっている里山の整備を行います。里山整備に加えて農地での鳥獣被害対策に取り組むことで、より一層の被害減少が期待されます。



研修会の様子



被害情報等を書き込んだ地図